

# 自然にふれあえる 楽しい野川をめざして

～野川の生き物観察と野川の草刈りについて～

第5期野川流域連絡会生きもの分科会活動記録



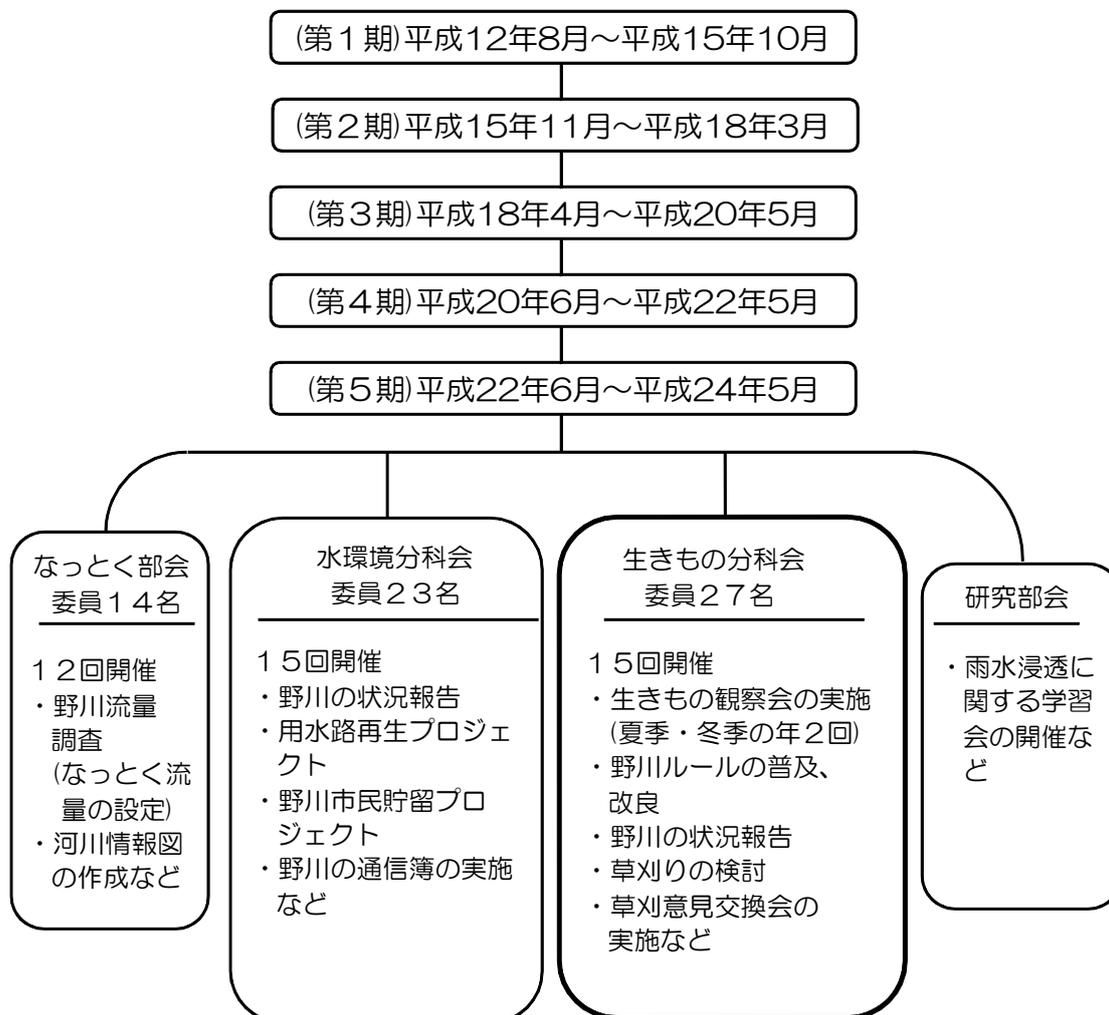
平成 24 年 5 月

野川流域連絡会

# 野川流域連絡会生き物分科会について

## ●野川流域連絡会について

・生きもの分科会の活動



## ・第5期生きもの分科会活動記録

| 年月日        | 活動名称       | 活動内容                                   | 年月日         | 活動名称            | 活動内容                                   |
|------------|------------|--|-------------|-----------------|--|
| 平成22年7月26日 | 第1回生きもの分科会 | 第5期生きもの分科会活動方針について                     | 平成23年8月7日   | 第3回生きもの観察会      | ほたる川の補修、生き物観察・説明、アンケートの実施 参加者：一般・委員48名 |
| 平成22年8月8日  | 第1回生きもの観察会 | ほたる川の補修、生き物観察・説明 参加者：一般・委員46名          | 平成23年9月5日   | 第8回生きもの分科会      | 野川の草刈りについて                             |
| 平成22年9月13日 | 第2回生きもの分科会 | 生きもの観察会の反省と次回の対応 草刈りについて今後の方向性について     | 平成23年10月31日 | 第9回生きもの分科会      | 野川の草刈りについて                             |
| 平成22年11月1日 | 第3回生きもの分科会 | 草刈りについて今後の方向性について                      | 平成23年12月5日  | 第10回生きもの分科会     | 草刈意見交換会について                            |
| 平成22年12月6日 | 第4回生きもの分科会 | 野川の草刈りについて                             | 平成24年1月22日  | 第4回生きもの観察会      | 雨天のため中止                                |
| 平成23年1月23日 | 第2回生きもの観察会 | ほたる川の補修、生き物観察・説明、アンケートの実施 参加者：一般・委員28名 | 平成24年2月26日  | 草刈意見交換会 (世田谷会場) | 「野川の草刈りを考えよう！」世田谷会場を開催 参加者：一般・委員30名    |
| 平成23年2月14日 | 第5回生きもの分科会 | 野川の草刈りについて                             | 平成24年2月27日  | 生きもの調査          | 1月22日の代替措置 ほたる川の補修、生き物調査 参加者：委員9名      |
| 平成23年6月27日 | 第6回生きもの分科会 | 野川の草刈りについて                             | 平成24年3月4日   | 草刈意見交換会 (小金井会場) | 「野川の草刈りを考えよう！」小金井会場を開催 参加者：一般・委員14名    |
| 平成23年7月11日 | 第7回生きもの分科会 | 野川の草刈りについて                             | 平成24年3月12日  | 第11回生きもの分科会     | 草刈り意見交換会のまとめ 第5期第3回全体会活動報告について         |

# 野川ルール of 普及活動

## ●野川ルールの提案と普及活動

野川にはたくさんの人たちがやってきます。そんな人たちがみんなで楽しめる「野川」であるために、色々な問題を 6 項目にまとめ、考えるヒントとして「野川ルール」をパンフレットにして提案しました。

・ 6つのルール

1. 生きものへのエサやりについて
2. ペットの放流について
3. 生きものの採集について
4. 犬の散歩について
5. 川の草刈りについて
6. ゴミについて



野川ルール  
普及版、携帯版、冊子版の  
各パンフレット

## ●野川ルールの普及活動

野川ルールを多くの人たちに見てもらおうことが重要と考え、その普及に努めています。おもな活動としては、

- ・ 生きもの観察会の際、パンフレットの配布と説明
  - ・ 普及版パンフレットの配布（野川自然観察センター、（財）世田谷トラスト、第一調節池の 3 か所には常時配置）
  - ・ 看板の設置（野川第一調節池と第2調節池）
  - ・ 地元広報誌への掲載
  - ・ 小学校の環境学習の教材として活用
  - ・ イベントの際に配布
- といった活動をしています。



# 野川の生き物観察

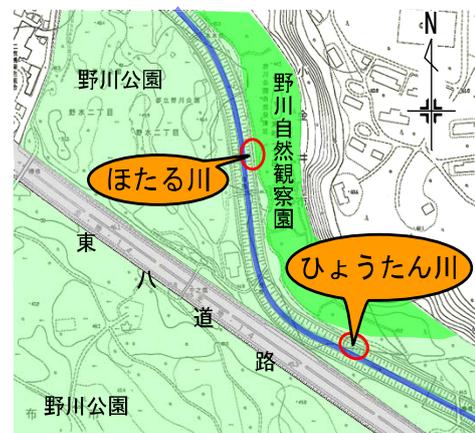
野川流域連絡会生きもの分科会は、野川が生きものにとっても住みやすい環境になることを願い、市民の目線で各種の検討と提案を行っています。また、野川公園内の野川河川敷に「ほたる川」と「ひょうたん川」を造成し、自然再生の機会に触れてもらったり、自然観察の楽しさを知ってもらうために観察会を開催するなどの活動を行っています。本報告書はこのような生きもの分科会の活動の経過と、生きもの分科会が主催している水生生物観察会の結果をまとめました。野川の生きものを知っていただきたいと願っております。

## ●ほたる川、ひょうたん川の整備

野川公園の湧水を活用した池と小川づくり（ビオトープ：多様な生きものが住める空間）

土管から野川に注いでいる湧水を活用して、ドジョウやフナが上って産卵したり、濁水時・増水時に生きものが避難できる池と小川をつくりました。

平成 17 年5月及び 9 月に委員・事務局・市民有志で池と小川の基本形をつくり、「ほたる川」「ひょうたん川」と名づけました。



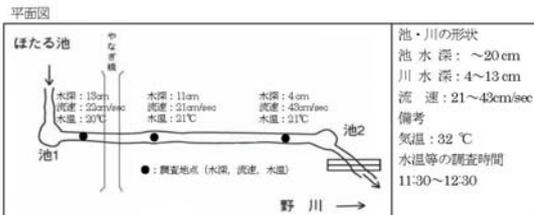
# 野川の生き物観察会

みんなで作った「ほたる川」と「ひょうたん川」には、多くの生き物が住んでいます。毎年夏と冬、定期的に、ほたる川、ひょうたん川、野川の3か所で生き物観察会を開催し、そこで採取した生き物の記録をとっています。この観察会には、市民のみなさんも参加し、すでに6年続いています。観察会では、生き物観察だけではなく、野川ルールの普及や、ほたる川、ひょうたん川の補修作業も行っています。

## 環境調査票

### ほたる川 環境調査票

調査年月日：平成23年08月07日  
調査者氏名：\_\_\_\_\_



| 項目        | 植生、水量、流れ             | 備考     |
|-----------|----------------------|--------|
| 池、小川の周辺状況 | 植物が繁茂していた。           | 水温：21℃ |
| 池の状況      |                      |        |
| ほたる川の状況   | 水量が多く、とぎれることなく流れていた。 |        |

| 生物名         | 個体数 | 状況 | 備考 |
|-------------|-----|----|----|
| ホトケドジョウ     | 11  |    |    |
| メダカ         | 1   |    |    |
| アメリカザリガニ    | 5   |    |    |
| ミナミヌマエビ     | 30  |    |    |
| シマアメンボ      | 1   |    |    |
| スミウキゴリ      | 2   |    |    |
| フタスジモンカゲロウ  | 1   |    |    |
| ユスリカ(白)     | 2   |    |    |
| シオカラトンボ(ヤゴ) | 1   |    |    |
| 種類数計        | 9   |    |    |
| 個体数計        | 64  |    |    |

### 野川 環境調査票

調査年月日：平成23年08月07日  
調査者氏名：\_\_\_\_\_

| 項目      | 環境の状況           |                   | 備考                      |
|---------|-----------------|-------------------|-------------------------|
|         | 上流側<br>(ほたる川の側) | 下流側<br>(ひょうたん川の側) |                         |
| 野川      | 水深 (cm)         | 10~20             | —                       |
|         | 流速 (cm/sec)     | 14~26             | —                       |
|         | 水温 (℃)          | 29                | —                       |
| 野川本川の状況 | 植物が繁茂していた。      |                   | 水温等の調査時間<br>11:30~12:30 |

| 生物名         | 個体数           |                 |     | 備考 |
|-------------|---------------|-----------------|-----|----|
|             | 上流側<br>(ほたる川) | 下流側<br>(ひょうたん川) | 合計  |    |
| モツゴ         | 2             | —               | 2   |    |
| オイカワ        | 1             | —               | 1   |    |
| メダカ         | 2             | —               | 2   |    |
| タモロコ        | 17            | —               | 17  |    |
| スミウキゴリ      | 1             | —               | 1   |    |
| キンギョ        | 1             | —               | 1   |    |
| アメリカザリガニ    | 35            | —               | 35  |    |
| ミナミヌマエビ     | 172           | —               | 172 |    |
| シジミ         | 7             | —               | 7   |    |
| シオカラトンボ(ヤゴ) | 3             | —               | 3   |    |
| ユスリカ(赤)     | 1             | —               | 1   |    |
| カワニナ        | 7             | —               | 7   |    |
| アメンボ        | 2             | —               | 2   |    |
| コガタシマトビゲラ   | 1             | —               | 1   |    |
| アオヒゲナガトビゲラ  | 3             | —               | 3   |    |
| ニンギョウトビゲラ   | 1             | —               | 1   |    |
| オナガサナエ      | 1             | —               | 1   |    |
| 種類数計        | 17            | —               | 17  |    |
| 個体数計        | 257           | —               | 257 |    |

平成23年8月7日の観察会で確認された生き物の環境調査票です。

## 観察会の開催

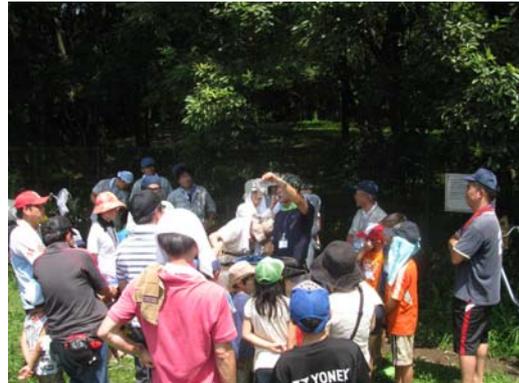
| 年月日        | 参加人数 |    |    |
|------------|------|----|----|
|            | 一般   | 委員 | 合計 |
| 平成18年8月12日 | 3    | 18 | 21 |
| 平成19年1月21日 | 15   | 13 | 28 |
| 平成19年8月5日  | 42   | 9  | 51 |
| 平成20年1月20日 | 14   | 9  | 23 |
| 平成20年8月3日  | 30   | 11 | 41 |
| 平成21年1月18日 | 17   | 10 | 27 |

| 年月日        | 参加人数   |    |    |
|------------|--------|----|----|
|            | 一般     | 委員 | 合計 |
| 平成21年8月9日  | 29     | 9  | 38 |
| 平成22年1月24日 | 10     | 8  | 18 |
| 平成22年8月8日  | 28     | 18 | 46 |
| 平成23年1月23日 | 12     | 16 | 28 |
| 平成23年8月7日  | 31     | 17 | 48 |
| 平成24年1月22日 | 雨天の為中止 |    |    |

## ・生き物観察会の様子



生き物の採取風景（平成23年8月7日）



採集した生き物の観察（平成23年8月7日）

# 野川の草刈りについて

## ●野川の草刈りについて

野川の草刈りについては、河川管理者の行政に対しても要望が多い事の一つです。しかし、その要望は、草をどんどん刈って欲しいというものから、全然刈る必要はない、自然のままの方が良いというものまで、様々な意見が寄せられます。

野川流域連絡会ではこの様々な意見がある野川の草刈りについて、どのように「野川ルール」の中に反映していったら良いのか、安心・安全の面から、生きものの面から、景観の面からなど、色々な考え方から検討を行っています。

第5期はこの野川の草刈の問題について、野川流域連絡会としての合意形成に基づく方向性をはかるために討議をおこないました。



第6回生きもの分科会



第8回生きもの分科会

## ●草刈り基本方針

野川の草刈りについて野川流域連絡会として、草刈の「基本方針」「基本理念」「具体例」を提案します。

### 野川の草刈りに関する提案

| 基本理念  | 基本方針  | 具体例   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>安全、安心を第一とした川づくりをする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>流れを阻害しないように植生を管理する。</li> <li>事故や火災を生じないように植生を管理する。</li> <li>河川施設など、構造物の管理を阻害しないように植生を管理する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>流れを阻害したり、ゴミが掛かるような樹木や草は刈る。</li> <li>子供の姿が隠れたり、大きな火災に繋がりそうな草むらは極力草刈りを行う。</li> <li>下水道や湧水の排水路が設置されている箇所については、施設管理上必要な範囲の草刈りを行う。</li> </ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>人の利用に配慮した川づくりをする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>管理用通路や護岸の植栽部は、積極的な管理をする。</li> <li>人の通行の多い高水敷は、積極的な管理をする。</li> <li>水辺の利用が多い場所では、積極的な管理をする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>管理用通路や階段周辺の植栽については、人の利用に配慮した草刈りや、樹木による木陰の確保を行う。</li> <li>高水敷では人の歩行に配慮した草刈りを行う。</li> <li>水辺の利用が多い場所では川に入りやすいように草刈りを行う。</li> </ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>生きものと環境に優しい川づくりをする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>安全、安心を確保した上で、できる限り植生を保護する。</li> <li>水辺の草地は、水生生物、昆虫、野鳥などに配慮し、重点的に保護する。</li> <li>希少な植生、希少な動物の生息する植生は、極力保護する。</li> <li>外来植物の繁茂は、できる限り抑制する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>水際1.5mについては、生きものの保護の為、区間を決めて順番に刈り残す場所を作る。</li> <li>希少な動植物が見られた場合は、その生理、生態をよく調査した上で対応する。</li> <li>野鳥の繁殖など生きものにとって重要な樹木や草地については、可能な範囲で保護する。</li> <li>在来の植物の育成を阻害したり、花粉症の原因となる外来種は、市民団体の協力を得るなどして、積極的な駆除を行う。</li> </ul> |

# 野川の草刈りについて

## ●草刈り意見交換会の開催

野川流域連絡会としてまとめた草刈りに関する提案を、広く地域住民の皆様にも知ってもらい、意見を伺う事が必要であると考え、草刈り意見交換会「野川の草刈りを考えよう！」を開催しました。

平成 24 年 2 月 26 日には野川の下流区間にあたる世田谷会場で開催しました。一般参加者 17 名と、多数の地域住民、市民団体の方の参加をいただきました。

同じく 3 月 4 日には野川の上流区間の小金井会場でも開催し、一般参加者 4 名ではありましたが非常に活発な討議が行われました。



草刈り意見交換会 世田谷会場



草刈り意見交換会 小金井会場

### 草刈り意見交換会で出た意見のまとめ

- ◆ 自然保護
- ◆ ビジョン(方針) → 効果の検証 → 広報 → 合意形成
- ◆ 人の利用、生きものへの配慮 → ゾーニング → きめ細やかな対応  
地域特性への配慮 時期

#### 【解説】

- ◆ 自然保護を前提とした草刈りを行う
- ◆ 草刈り方法のビジョン(方針)を明確にする。  
そのビジョンに基づいた草刈りの効果を検証する。  
検証結果を地域住民の方に広報しお知らせする。  
そして合意形成を図る。
- ◆ 人の利用、生きもの、地域特性へ配慮した草刈りを行う。  
そのためにゾーニングや、時期を考慮した草刈りを行う必要がある。  
**きめ細やかな対応を行う事が重要である。**
  - ・他地域の草刈り方法を参考にする
  - ・アンケートやヒアリングを実施する
  - ・段階的又は実験的な草刈りを実施する

両会場共に、野川に愛着を持ち、野川をより良くしたいという方々の参加がありました。植物を守る事によって、生きもの、環境への配慮を行っていききたいという共通の認識がありました。

草刈り意見交換会「野川の草刈りを考えよう！」で出された意見を、野川流域連絡会で整理、取りまとめを行い、話し合いを重ね、今後の野川の草刈りに反映して行きたいと考えています。

## ○韓国「川の日」安東大会への招待

平成 22年8月 27日から29日に開催された韓国「川の日」安東大会に参加しました。

韓国「川の日」大会は、水環境に関わる日韓交流が2000年から始まり、韓国NGOが、日本の「川の日」ワークショップに参加した事がきっかけとなり、2002年より開催されており、日本のグランプリほか入賞団体も招待され、発表及び交流を深めています。

毎年、韓国内の異なる都市で開催しており、開催誘致活動も活発に行われています。様々な活動主体による水辺環境の保全活動事例を集めて、公開発表、公開討論、公開審査という方式を通じて優秀な事例を選考する大会となっています。

野川流域連絡会の「野川の奇蹟 ～川霧のたつ東京の川～」が「第2回いい川・いい川づくりワークショップ」のグランプリ（全国1位）を受賞したことから招待され、野川流域連絡会を代表して、座長以下3名が参加しました。

## ●ホームページの紹介

野川流域連絡会では、ホームページでも情報発信を行っています。

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kasen/ryuiki/05/nogawa-title.htm>

東京都建設局では、都内の河川で開いている流域連絡会の活動をホームページで紹介しています。  
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kasen/ryuiki/index.html>

### 表紙写真説明

平成 23年 8月生きもの観察会



平成 23年 8月生きもの観察会



平成 23年 8月生きもの観察会



ホトケドジョウ

### 野川流域連絡会

生命の歌声が聞こえる水と緑の薫る川




【谷戸橋下流 狛江市】
【最上流部 国分寺市】

野川は、国分寺市東志ヶ窪を源とし、武蔵野台地の端部、国分寺崖線に沿って東南の方向に流れ、小金井市、三鷹市、狛布市を貫流し、狛江市東野川で入間川を、世田谷区鎌田で仙川を合流して、世田谷区五川で多摩川に合流する、延長20.2km、流域面積約6平方キロメートルの一級河川です。

水辺に近づきやすい川づくりを基本に、川沿いの武蔵野公園や野川公園と一体的に整備するなど、緑豊かな自然環境をつくりだしています。都市を流れる河川の中では、四季折々の自然が色づくおおいのある川として多くの人々に親しまれています。

『野川流域連絡会』は平成12年8月30日に設置され、現在第4期目として活動しています。委員（公募による都民委員と団体委員33名及び行政委員20名の併せて53名）が互いの情報を共有しながら、意見交換、提案、勉強会、自然観察など行っています。

### 問合せ先

東京都建設局 北多摩南部建設事務所

工事第二課 工務係

住所 東京都府中市緑町 1-27-1

電話 042-330-1845

FAX 042-369-3890

e-mail s0200212@section.metro.tokyo.jp